

ともに育てよう 元気ないちはらっこ

子育て支援の取り組みを紹介

市では、保護者が安心して子育てができるよう、地域全体で子育てを支え、子どもたちが健やかに成長できるまちを目指し、さまざまな子育て支援策を推進しています。平成21年度に策定した『次世代育成支援行動計画(後期計画)』の昨年度の実績と、今年度の主な取り組みについてお知らせします。

次世代育成支援行動計画

同計画は、次代を担う子どもが健やかに生まれ、育成される社会の形成を目指し、保育サービスの充実や次代の親の育成、障がい児施策の充実など、さまざまな事業に取り組む計画です。

計画期間は平成22年度か

ら26年度までの5年間で

平成26年度の主な取り組み

左表のとおり

平成25年度の実績

全148事業のうち135事業を実施しました。なお、未実施の13事業のうち3事業は平成24年度

病児・病後児保育施設を新設
干葉労災病院内に病児・病後児保育施設「コスモス

障がい児保育を拡充

袖ヶ浦保育所で新たに障がい児保育を開始しました。

障がい児保育を実施している保育所は、姉崎・五

井・八幡・若葉・辰巳・今

津・三和・牛久・馬立・里

見と合わせ、合計11カ所になりました。

民間保育所を整備
民間保育所「つぼみの森

保育園(五井地区・定員170人)の開園準備を行い、平成26年4月1日に開

園しました。

障がい児保育を拡充
袖ヶ浦保育所で新たに障

がい児保育を開始しました。

障がい児保育を実施している保育所は、姉崎・五

井・八幡・若葉・辰巳・今

津・三和・牛久・馬立・里

見と合わせ、合計11カ所になりました。

ルーム』を開設しました。児童保育の拡充

市西・養老・内田小学校に児童保育施設を開設しま

した。また、長期休業日な

どの朝の延長保育開始時間

の1時間繰り上げ(午前7時開始)への調査と検討を

行い、平成26年7月から実施しました。

小域福祉ネットワークを新たに10小学校区に設置

干種・東海・八幡・国府・

湿津・市東第一・旧白鳥・

旧富山・旧高滝・旧里見小学校区に設置し、43小学校区になりました。小域福祉ネットワークでは、近隣の支え合いや高齢者・児童の見守りなどさまざまな活動が行われています。

詳しく知りたいときは

『次世代育成支援行動計画(後期計画)』の内容や実績の詳細は、子ども福祉課、情報公開コーナー、中央図書館、公民館、コミュニケーションセンター、市ウェブサイトで閲覧できます。

問合先
子ども福祉課
☎239802

平成26年度の主な取り組み

『子ども・子育て支援事業計画』の策定

平成27年4月から『子ども・子育て支援新制度』が全国の市町村で始まります。市では、同制度に対応した『子ども・子育て支援事業計画』を策定します。同計画は、質の高い幼児期の学校教育や保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保などを目指します。

認可保育所の設置・運営事業者の選定

保育所待機児童の解消を図るため、認可保育所を設置・運営する事業者の選定を行い、平成28年4月の開設を目指します。

南部保健福祉センター児童館の開設準備

遊びを通じて児童の健康を増進し、情操を豊かにするため平成27年4月の南部保健福祉センター児童館開設に向けて準備を進めます。遊戯室や図書室などを備える児童館は市内で4カ所目となります。



いはらファミリー・サポート・センターの会員を募集

同センターでは、子育ての手助けをしたい人(協力会員)の自宅で、子育ての手助けをしてほしい人(利用会員)の子どもを預かるなど、地域での子育てをサポートしています。同センターの協力会員と、利用会員を募集します。

支援内容 (1)学校や保育所などの始業前や終業後、休日における子どもの預かりと送迎、(2)冠婚葬祭や学校行事のときなどにおける子どもの預かり

時間 午前7時～午後8時(特別な事情があるときは前後1時間の延長可。利用1回につき最低1時間)

料金 1人につき1時間当たり700円(延長時間と土・日曜日、祝日、年末年始は900円)※子どもの食事代やミルク代、おむつ代、送迎に掛かる交通費などの実費相当額は別途

登録要件 (1)協力会員=市内在住で、心身ともに健康で、積極的に支援活動ができる人(登録後、市原市社会福祉協議会による研修あり)、(2)利用会員=市内在住・在勤で、おおむね生後6カ月から小学6年生までの子どもがいる人

登録方法 同協議会と子ども福祉課、支所にある登録用紙(市ウェブサイトからダウンロード可)に必要な事項を書き、同協議会へ持参する(利用会員の登録は郵送可)。

登録先 同協議会(南国分寺台4-1-4)

問合先 同協議会☎240011、子ども福祉課☎239802

中央図書館映画会

①大人のための映画会

日にち・内容=(1)9月23日(祝)・安宅家の人々(116分)、(2)9月25日(木)・十三の眼(76分) 開始時間=各日午前10時と午後2時 人数=先着50人

②幼児・小学生向けの映画会

日にち・内容=9月27日(土)・くまのがっこう(37分)、シー

トン動物記ちび犬チンク(23分) 開始時間=午前10時30分と午後2時 対象・人数=小学生以下先着50人 費用=①、②ともに無料 参加方法=①、②ともに当日直接会場へ(上映30分前から受け付け)

会場・問合先 中央図書館☎234946

～子育て家庭をサポート～ 乳児家庭全戸訪問(こんにちは赤ちゃん)事業

おおむね4カ月児のいる全ての家庭を市が委嘱したボランティア『子育て支援員』が訪問し、子育て中の人を抱えているさまざまな不安や悩みを聞いて、子育て支援に関する情報提供などを行います。また家庭の養育環境などを把握し、支援が必要な家庭に対しては適切なサービスの提供に結び付くようにサポートします。



育児経験者が親身にサポート

問合先 子ども福祉課☎239802